

赤ちゃんがおっぱいの飲み方を自分で覚えていくニップル

2個入

# ママの おっぱい のむんだもん

特許  
申請中

Activation

この商品を手にとったママさんへ

毎日の育児おつかれさまです。

赤ちゃんがうまくおっぱいに吸い付いて

くれなくて焦る毎日に心折れ、

泣きそうな毎日を送られていますよね。

おっぱいをくわえてくれないのは

ママのせいだけではありません。

産まれたばかりの赤ちゃんも、

飲み方がわからないのです。

この商品は赤ちゃんが自分自身で

飲み方を覚えていくニップルです。

初めは少し、飲みにくさを感じて

嫌がるかもしれませんが、

根気強くこの商品で、ミルクや搾乳した

母乳をあげてみてください。

そして、赤ちゃんが口を大きく開いて

上手に飲めるなど確認できた時、

おっぱいをくわえさせる

チャレンジをしてみてくださいね！



## 母乳育児について

厚生労働省の乳幼児栄養調査では9割以上の妊娠中の女性が赤ちゃんを母乳で育てたいとの回答をしています。しかし赤ちゃんの出生後、完全に母乳育児ができている割合が約43%と少なくなっています。その中には社会復帰を考え粉ミルクで育てたい1.3% 特に決めていない5.3% 気になる50.4%は「母乳が出るなら育てたい」との回答。その中には「飲んでくれるなら母乳育児がしたい」「飲んでくれるなら母乳育児がしたかった」との声が埋もれています。

泣く泣く個々の事情で母乳育児を断念しているお母さんたちが沢山いる現状です。

「飲んでくれるなら」の中には、「啜えてくれたら母乳は出たのに」「赤ちゃんが啜えてくれなかった」「おっぱいを拒否された」との声が埋もれていました。

赤ちゃんは産まれたらすぐにおっぱいを本能で啜えるものだと思っていました。

ですが実はそれがすごく難しく、悩んでいるお母さんが沢山います。

赤ちゃんも飲み方がわからず困っているんです。

母乳は満足する量が出ていないと子供が好んで飲んでくれません。そして啜えません。継続して飲んでくれないと母乳はどんどん出なくなります。そんな中、子供は啜える力を失います。悪循環を招きます。

お母さんは母乳育児の様々な利点を聞く事で母乳育児をしたいと思う気持ちが強くなります。どうにかして我が子に母乳をあげたい、あげられない私は失格な母親になってしまうと産後の精神状態で悩むお母さんが沢山という事に気付きました。

・産後、赤ちゃんが咥える力、習慣が身につかず悩むお母さんは

寝る時間のない中、産後からすぐ身体を痛め、咥えてくれない赤ちゃんのために、搾乳し少しでも飲んで欲しいと、咥えてほしいと努力します。搾乳の時間に日常の大半の時間を取られます。その痛み辛さは幸せな育児ライフに繋がりません。夫婦関係すら悪化する原因と言われていきます。

そんなお母さん、そして赤ちゃんを救うための商品がこの「ママのおっぱいのむんだもん」として産まれました。

哺乳瓶でミルクをあげている時の赤ちゃんの口が開いていなく違和感を感じる。

この口の開きで、ミルクを飲む習慣が付いていたらそれは大きく口を開けることはできないだろう、、、

赤ちゃんは本来、口を大開口してミルクを飲みます。

それが理想の飲み方です。

しかし、市販のどの哺乳瓶でも飲み方は理想とは違い、理想を求めニップルを買い漁る日々でした。

## 知って欲しい低位舌

知らないお母さんも沢山いると思います。

低位舌というのは、文字通り舌の位置が低いことを言います。舌には沢山の筋肉があり、それら筋肉が十分に発達されず舌が下がってしまう事を言います。

産まれたばかりの赤ちゃんは低位舌ではありません。

しかし、おっぱいや、哺乳瓶でのミルクの与え方が良くないと、舌の筋肉が発達せず、低位舌を招いてしまう可能性があります。

産まれたばかりの赤ちゃんがこの筋肉を成長させる運動は授乳なのです。

低位舌になると

- ・口呼吸
- ・出っ歯
- ・上顎の成長に影響をもたらす大切な歯の噛み合わせにも影響することがあります。

そして、成長過程で、滑舌が悪くなる、言葉を話したがるらない、上手に離乳食を食べられない、食べられないから食事が楽しくなく、食べやすい物だけを好み偏食になっていく。

子供の口腔内環境、歯並びの問題は授乳時期から影響があるんです。

大切なのは乳房をしっかりと含ませるという口の開き方。  
浅飲みでは筋肉の発達に影響が出ることがあります。  
乳房をしっかりと含み、口全体の筋肉を使いながら飲む事で、  
低位舌を防いであげることができます。

職場復帰の為、最初からミルク育児のお母さんにも、この商品は、母乳を飲む運動と同様の  
筋肉の発達を助けてあげる事ができます。  
子供の為に使って欲しい商品です。

ニップルのみの販売にしたのは訳があります。

授乳に悩むお母さんは沢山のニップルを試して来たと思います。  
その度に増える哺乳瓶、きっと何本ものリング付き哺乳瓶を持っていると思えました。  
産前に揃えていた方も沢山いると思います。  
無駄がないようにニップルのみの販売に至りました。  
200ml以上入る哺乳瓶には合う設計にしていますが、  
お手持ちのリング付き哺乳瓶にはめた際には  
必ず漏れがないか、確認をした上でお使いください。

※そしてこの商品は完全母乳で育ち哺乳瓶を嫌がる乳児にも使って頂ける事を実証しております。  
ミルクと直母乳の混合にも最適

本当は幸せで楽しいはず、母乳育児はお母さんにとっても子供にとっても  
良いことしかないはずですが。  
しかし、たくさんの事情があります。  
お母さんの母乳育児ライフが少しでも  
楽しい方向に向かいますようにとの願いを込めて商品化に至りました。  
子育てに正解はありません。悩む渦中にお母さんに少しでも早く  
寄り添える、不安を少なくしてあげられる商品を開発しました。

